

第43回全国ろうあ者冬季体育大会

キャプテンミーティング資料（アルペンスキー・スノーボード競技）

1. 会 場 岩手県 雫石スキー場
2. 種 目 2/11 ジャイアントスラローム 2本レース（失格者を除く完走者全員）
2/12 スラローム 2本レース（ ” ）
3. 使用コース サンシャインコース
4. ビブ配布 GSゼッケン TCミーティング受付時
2/11 6:30から「シュプール」にて配布
SLゼッケン 2/12 6:30から「シュプール」にて配布
※ GS・SL共にスキー競技が1番～(青色)、SB競技が1番～(黒色)とする。
ゼッケンはSL競技でも使用するため、GS競技終了後必ず返却すること。
5. アップ・ハーン クリスタルコースとする。フリー滑走のみとする。
8時30分以降は一般営業もあるため、スピードの出しすぎ等注意する事。
6. スタート順 スタートリスト参照（11日はスキー競技が先、12日はSB競技が先とする。）
GS、SL共に女子→男子とし、年齢の高いクラスからスタートする。
※ GS・SLともに2本目スタート順は各組15番返しとする。
7. ポールセット GS スキー競技は全旗門アウトポールを設置する。
SL スタートとフィニッシュを除くオープングートはシングルとし、ストレートやヘアピングートはダブルとする。
SB競技は、GS・SL共にシングルポールとする。
8. インспекション ゼッケンを着用の上、上からデラパージュで行うこと。
30分間（入場制限なし）
9. スタート間隔 30秒間隔（GS・SL共に電光式スタートタイマーを使用する）
10.9.8・・・3.2.1のカウントダウン方式で表示されます。
但し、カウントダウンは目安であり、スタートバーを切った時点から計測されます。
10. コース整備 随時行い、コース状況によりレースを中断する場合がある。
また、スノーセメントを使用する場合がある。
11. 途中棄権 途中棄権者は近くの旗門審判員にはっきり意思表示すること。
棄権者はコース脇をゆっくり移動すること。
12. スイッチバック GS・SL共に危険防止のため禁止とする。
13. ビブ回収 GS・SLともに2本目のレース終了後ただちにゴールエリアで回収する。
失格者、2本目に進めなかった選手も同じとする。
※ SLレースでも、GSの時のゼッケンを使用するので必ず返却すること。
14. 掲 示 板 スタート、フィニッシュに設置する。タイムテーブル、速報、2本目スタートリスト等を随時掲示します。（スタート、フィニッシュにも手話通訳を配置します。）
15. リザルト 各種目終了後、17時までに雫石町スキー連盟HPに掲載する。
※ 会場では掲示板への表示のみとする。
16. リフト券 大会当日、6:30～から旧第一ゴンドラ1階のチケット売り場にて販売する。
17. そ の 他 今大会は、SAJ競技規則最新版と各実施要領、運営規則、競技規則による。

第43回全国ろうあ者冬季体育大会

キャプテンミーティング資料（スキー技術競技）

1. 会 場 岩手県 雫石スキー場
2. 種目・コース 2/11 サンシャインコース 大回り（整地・中急斜面）
〃 小回り（整地・中急斜面）
スラロームバーン 小回り（不整地・中急斜面）
サンシャインコース 大回り（ナチュラル・中急斜面）
2/12 サンシャインコース 小回り規制（整地・中急斜面）
〃 小回り（ナチュラル・中急斜面）
〃 フリー滑走（ナチュラル・総合斜面）
3. ビブ配布 TC ミーティング受付時（2日間使用します。）
2/11 6：30 から「シュプール」にて配布
※ 女子1番～(赤色)、男子1番～(黒色)とする。2日目終了後返却すること。
4. アップバーン クリスタルコース、スラロームバーンとする。
8時30分以降は一般営業もあるため、スピードの出しすぎ等注意する事。
5. 採点方法 採点は5名の公認検定員が行い、各種目を100点満点とした減点法で採点し、5審3採用制で採用得点の合計点で成績順位を決定します。
6. 採点基準 採点基準は、SAJ スキーバジレット基準及び実施要領1.プライズテスト、2.級別テストの採点基準に準ずる。（運営規則より）
7. スタート フィニッシュからのスタート許可合図後、スタートでも旗で合図します。
スタート順は女子班→男子班とし、最終種目を除くスタート順はローテーションを行う。
最終種目のスタート順は前日までの種目総合得点の低いものから順番にスタートする。
8. 規制滑走 今大会の規制滑走は、小回りで幅4mと2mを交互に規制したバーンを滑走する。
9. インспекション ゼッケンを着用の上、上から横滑りで行うこと。15分間（入場制限無）。
横滑りに限りコート内への立入りも許可する。
10. コース整備 随時行い、コース状況により競技を中断する場合がある。
また、スノーセメントを使用する場合がある。
11. 競技上注意 フォアランナーは、各種目とも女子選手のスタート前に1～3名程度出走します。
競技中は、頭部を防護するものを着用して下さい。
競技バーンの下方に設けられた旗門を結ぶフィニッシュラインの通過をもって終了とする。
選手は旗門で規制したフィニッシュエリア内で停止してください。
12. 掲 示 板 アルペン競技のスタート、フィニッシュに設置する。タイムテーブル等掲示します。
競技中はスタートとフィニッシュに、手話通訳を配置します。
13. リザルト 各種目終了後、17時までに雫石町スキー連盟HPに掲載する。
※ 会場では掲示板への表示のみとする。
14. リフト券 大会当日、6：30～から旧第一ゴンドラ1階のチケット売り場にて販売する。
15. そ の 他 今大会は、SAJ 競技規則並びに全日本スキー技術選手権大会運営細則最新版と各実施要領、運営規則、競技規則による。